

さば和則

かずのり

県政活動報告

2019年の記録



今年もお世話になりました!



佐波和則の質疑

教育スポーツ委員会 質疑

県教育委員会では、「教員の多忙化解消プラン」を策定しており、特に、勤務時間外の在校時間が月80時間を超過している教員の割合を2019年度までに全校種0%を目指しています。その取り組み状況と今後の対応について質しました。

Q 月80時間を超える教員の割合は？

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	教員数 (2018年)
小学校	10.8%	12.7%	9.6%	10.7%	17,630人
中学校	38.7%	38.6%	32.9%	30.5%	9,787人
高等学校	14.0%	13.1%	13.3%	11.7%	8,667人
特別支援学校	1.0%	0.4%	0.6%	0.5%	3,289人

平成30年度までに、27年度数値の半減以下とした目標は達成できていない状況にある一方、30年度において小学校31.5%、中学校53.3%、高等学校63.3%、特別支援学校29.6%の学校が前年度よりも減少となっています。

Q 月80時間を超える要因の 分析と今後の対応

2020年度から順次全面実施となる新学習指導要領への対応が、全ての学校種において新たな業務として増えていることが、ここ数年の大きな要因となっています。今後は、目標を達成すべく、勤務時間管理の徹底、外部人材の活用等による教員の業務の削減、業務改善の手引きを活用した学校運営の効率化・最適化など、様々な取り組みを進めていきます。

西知多道路の整備促進を国へ要望しました

西知多道路推進協議会（会長：大村愛知県知事）の構成団体役員の方々とともに、2019年11月21日に財務省ならびに国土交通省へ要望活動を行ってまいりました。

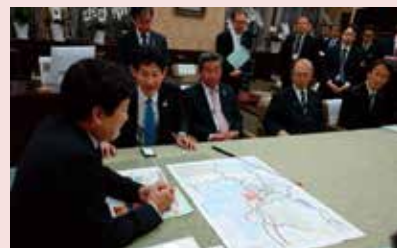
現在の整備状況は、国の権限代行による東海JCT部と、今年度新規事業化の日長ICから青海ICを含めた日長ICから常滑JCT区間が事業中です。国事業区間については、2018年12月に起工式が行われ、県事業区間については2019年12月1日に起工式が行われました。

今後は、事業中区間の早期整備を図り

つつ、残る未事業化区間が早期に事業化されるよう国に強く働きかけていかなければなりません。

私は、東海JCT部の事業進捗を強力に図っていただくとともに、1日7万台を超える現道交通を止めずに施工することが必須であるとともに、複雑かつ大規模な技術力を要する施工困難区間（インターチェンジ部）など、国による整備を要望いたしました。

引き続き、様々な課題を克服しながら、更なる一歩が踏み出せるよう、地域が一丸となって取り組んでまいります。





新年祝賀会 未来へ続く街づくりを!!

1月11日(金)、東海市および東海商工会議所合同の新年祝賀会が開催され、行政関係者など沢山の方々が登場し新年を祝いました。また、新年祝賀会に先立ち、平成30年に叙勲を受けられました9名の方々に対する顕彰式も行われ、受賞者の皆さまのご功績に敬意を表しました。2019年、東海市は市の誕生から50年という大きな節目を迎えます。少子高齢、人口減少社会にあっても、将来にわたって元気なまちでありつづけられるよう、東海市が持つ資源や特色を活かしたまちづくりを進めていくことを誓い合いました。私自身、引き続き、社会情勢の変化や多様化に対応し、誰もが安全で安心して暮らせる活力ある街づくりに向けて努力してまいります。

平成31年新年祝賀会



地域に根ざした福祉の構築を!!

2月2日(土)、第32回東海市社会福祉大会が開催され、地域の社会福祉活動などにご功績のあった個人や団体に、表彰状ならびに感謝状の贈呈やボランティア・福祉体験作文コンクールなどの優秀作品の表彰が行われました。ボランティア・福祉体験作文コンクールで最優秀を受賞されました、小学生・中学生の4作品の朗読発表が行われ、どの作品も初めての体験や今日までの経験から得たことを素直な気持ちで語られており、今年も素晴らしい作品に出会い心をうたれました。引き続き、地域に根ざした福祉の構築を図り、誰もが安全で安心して暮らすことができる、豊かでうるおいのある地域社会の実現を目指してまいります。



政策報告会を開催!!

3月13日(水)、15日(金)、組織の皆様を中心に政策報告会を開催させていただき、愛知県の現状について説明するとともに、県で進められている様々なプロジェクトについて私のこれまでの活動と合わせて報告させていただきました。また、西知多道路の整備状況について、知多半島道路と一体となって中部国際空港と名古屋駅間のダブルネットワークを形成することや災害時の緊急輸送道路としての機能を担うなどの役割を交え、報告いたしました。報告会では、交通安全対策、佐布里池の耐震補強工事、豚コレラ対策など、多くの質問をいただき感謝申し上げますとともに、現場の声を聴き、地域に根ざした政策の実現に向けて、着実な取り組みを進めてまいります。



第70回全国植樹祭に出席!!

6月2日(日)、第70回全国植樹祭が天皇皇后両陛下ご臨席のもと、愛知県森林公園で開催されました。愛知県での開催は40年ぶりであり、天候にも恵まれた中で記念植樹を行い、アトラクション・記念式典へと続けました。今回のテーマは、「木に託す もり・まち・人のあす・未来」で、木材の利用を山村(やま)と都市をつなぐ架け橋として、緑化運動の更なる展開を図ることを宣言しました。また、あいちの魅力を発信する「おもてなし広場」の設置やお野立所においては全てに県産木材を使用されるとともに、県産食材を使用したオリジナル弁当の作成など、愛知の特色を十分に活かすことができた、素晴らしい植樹祭でありました。



「Aichi Sky Expo」開業式典に出席!!

8月30日(金)、愛知県国際展示場「Aichi Sky Expo」の開業式典が行われました。国内最大級の展示面積と国際空港に直結する利便性の高さに加え、海外からの展示物に課税がかからない国内唯一の常設保税展示場であることが特徴です。オープニングイベントを皮切りに、多くのイベントや展示会の開催を通じ、人、モノ、カネ、情報を呼び込み、新たな産業振興の拠点としたいかなければなりません。今後、「Aichi Sky Expo」では、あいち技能五輪・アビリンピック2019、コンサートなどの開催が予定されており、多くの方が「Aichi Sky Expo」に訪れていただくことを願っています。



紙吹雪舞う 尾張横須賀まつり!!

9月21日(土)、22日(日)、尾張横須賀まつりが開催されました。山車は、大門組、北町組、本町組、公通組(八公車、圓通車の2台の山車は隔年毎)の4組が、山車を十字路で回転させる「どんてん」が横須賀まつりの最大の見どころとなっており、紙吹雪が舞う中で祭りは最高潮に達し、今年も感動を与えてくれました。東海市には、横須賀町に5台、大田町に4台の山車があり、市の指定文化財として保存されています。2019年は、横須賀まつり保存会が設立40周年を迎えられました。古き良き伝統を継承されている関係者の皆さまのご尽力に感謝申し上げますとともに、次の50年、100年先へ引き継いでいただくことを願っております。



愛知県石油コンビナート等防災訓練に出席!!

10月31日(木)、愛知県、知多市、第四管区海上保安本部主催による、南海トラフを震源とする地震を想定した「令和元年度愛知県石油コンビナート等防災訓練」が、JXTG(株)知多製造所およびその周辺海域において実施されました。海上訓練ならびに陸上訓練を拝見いただきましたが、訓練に参加された方々の冷静な行動と真剣なまなざしがたくましく、力強さを間近で感じました。引き続き、平常時の災害予防対策をはじめ、市町村や防災関係機関、事業所と連携し、石油コンビナート地区の防災体制の強化に努めていかなければなりません。参加されました関係機関の皆さん、大変ご苦労様でした。



あいち技能五輪・アビリンピック2019合同開会式

11月15日(金)、愛知県国際展示場「Aichi Sky Expo」で行われました「第57回技能五輪全国大会・第39回全国アビリンピック」の合同開会式に出席いたしました。「その技に誇りと感動あいちから」を大会スローガンに、技能五輪全国大会は旋盤、電工、美容等の42職種、全国アビリンピックは機械CAD、家具、洋裁等の23種目で技の日本一が競われました。競技会場は、技能五輪の一部競技を除き、愛知県国際展示場「Aichi Sky Expo」とし、技能五輪全国大会は11月15日(金)から18日(月)、全国アビリンピックは11月15日(金)から17日(日)まで行われました。選手の皆さん、これまで厳しい訓練で培われた技を遺憾なく発揮していただき、素晴らしい成果を上げられたことと思います。

